



パッテロー通信



《学校の教育目標》 心豊かで たくましい実践力をもつ子

八百津町和知 1227
電話 0574-43-0510

決めぜりふは「あなたの大事なイヤな気持ちを聞いてよかった！」



校長 中村 牧史

夏休み後は酷暑から始まりました。初日、大きな荷物のみ保護者の方が車で運び、児童は頑張っ
て歩いている姿を目にし、保護者の方の子供達への強い願いや期待を感じました。学校での安全・
安心は私たち教職員が保障するよう努めております。登下校においては、ご家庭・地域での支えが
たいへんありがたいです。こんな気候においてはなおさらです。また、登下校以外でも、学校側の
いろいろな変更やお願いについて、ご理解・ご協力いただいていることを心から感謝申し上げます。
これからも、ご家庭、地域と学校が協力して酷暑もコロナ禍も乗り越えていきたいと思ひます。よ
ろしくお願いいたします。

子供達も、感染予防を確実にいき、落ち着いて学習・生活していきいます。しかし、子供なりにコ
ロナ禍によるストレスを抱え込んでいるのではないかと思ひます。引き続き全職員で、子供達の
様子についてアンテナを高くして寄り添っていきいます。気になる
ことなど、どうぞ遠慮なく学校へご連絡ください。

8月18日の中日新聞に右のような「6カ条」が掲載されて
いきました。皆さんのご家庭ではどうですか？夏休みにも実施して
いただいたPTAの「ぽかぽか言葉かけ運動」の取組表を見せて
いただくと、各家庭がさらに温かく前向きになったようです。

ある講演で次のような話を聞きました。ある家庭での出来事。
親が「ご飯だよ。」と声をかけると、子供がご飯前に「アイスを食べ
たい。」とぐずる。暑い夏ならあり得る場面です。さてどう対応
する？講師いわく「いくらアイスが食べたくてもご飯前にアイス
を食べてはいけない。」というスタンスは変える必要はなく、でも
ぐずった時の気持ちは受け入れることがポイントだそうです。

「そっか、アイスが食べたかったね。暑いもんね。」と声をかけ、子供の気持ちに寄り添う。かと言
って泣き止むわけではありませんが、それでいいそうです。ぐずった時に泣き止ませることが大切
なのではなく、「自分の気持ちをわかってくれた。」と思える安心感を与えることが大切。待つてや
る。泣いたりぐずったりすることをそのままにしておける余裕をもつこと。その繰り返しの中で、
自分の気持ちをコントロールする力が育まれ、将来大きな悲しい出来事があった時に乗り越える力
になるそうです。子供はぐずるのが当たり前で、理屈で理解できる脳に成長するのは、15歳以降
だそうです。そのような場面での親の決めぜりふは「あなたの大事な嫌な気持ちを聞いてよかった」
です。このような言葉をかけてあげると子供の不快感情は、安心・安全に包まれます。そうすると
次第に自己制御できる脳に育っていくそうです。子供に脅威を与えて、子供が瞬時に「よい子」に
なることが「うまくいったことではない」ということ、「子供を傷つけている」ことを心から理解で
きるようになることが大切なのだそうです。

この話から、子供でも大人でも、年齢や発達段階に関係なく、「自分は大事にされている」と実感
できることが成長の源なのだを確認することができました。

コロナ禍の 親の心構え「6カ条」

- 子どもと1対1の時間をつくる
- 親が前向きに物事をきちんと伝える
- 新しいルーティンをつくる
- 子どもが「悪い子」になったときには一呼吸置く
- 落ち着いて、ストレスと向き合う
- 新型コロナウイルス感染症について、正確な情報を話す

※世界保健機関(WHO)による

8月の「パッテロー活動」

◆聞こえの学習会



昨年度に引き続き、今年度も「みやこ園」の先生を講師として、難聴障がい者の理解を深めています。

8月20日（木）は2・3年生が授業を受けました。9月7日（月）には1・4年生、17日（木）には5・6年生が授業を受ける予定です。学習内容は次号にお伝えします。

◆手洗いオリンピック

「よい手洗いを広めたい。」という健康委員の願いから企画されたものです。学級の代表者2名が、検査用のジェルをつけ、手洗いの歌に合わせて洗います。清潔なハンカチで手をふき、ブラックライトにあててキレイに洗えているか6カ所（つめ、親指、手のひら、手首、手の甲、指の間）を点検しました。結果は次号でお伝えします。



◆折り鶴制作



今年は杉原千畝生誕 120 周年及び命のビザ発給 80 周年という記念の年。町より10月にカウナス市で開催されるスギハラウィーク2020「折り鶴のインスタレーション(3Dオブジェ)」の展示に使う折り鶴制作の協力依頼があり参加しました。羽には平和を願うメッセージを書きました。

◆第21回杉原千畝記念短歌大会

入賞者のみなさん、おめでとうございます。

【心賞】5年生 浜淵葵さん

【佳作】5年生 伊佐治蓮也さん

【町内学校優秀賞】5年生 細江百合さん

【奨励賞】6年生 久木千奈さん ・ 5年生 伊藤愛梨さん

今年度は表彰式がありませんでしたので、学校で後日伝達表彰をします。

◆環境整備ボランティア、ありがとうございました。

8月1日（土）には和知まちづくりの会の皆様、22日（土）にはPTAボランティアの皆様にも運動場の環境整備をしていただきました。暑い中でしたが安全に、そして大変美しくしていただきました。ありがとうございました。



熱中症対策・荒天時の引き取りへのご協力、ありがとうございます。

8月も熱中症対策のための学校待機や2度の引き取り下校等、多大なご協力をいただき、誠にありがとうございました。27日（木）の引き取りは荒天時の引き取りがより安全にできるよう、急ぎょ方法を変えて実施しました。十分な説明もできない中でしたが、適切に対応いただき感謝申し上げます。

まだ予断を許さない日々が続きます。児童の安全第一で判断いたしますので、引き続きご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。